

KD-863

リフミア

保証書付

電動リフトアップチェア Lifmia

まえがき

このたびは、電動リフトアップチェア（以下、本製品）をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この「取扱説明書」には、本製品を安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しています。

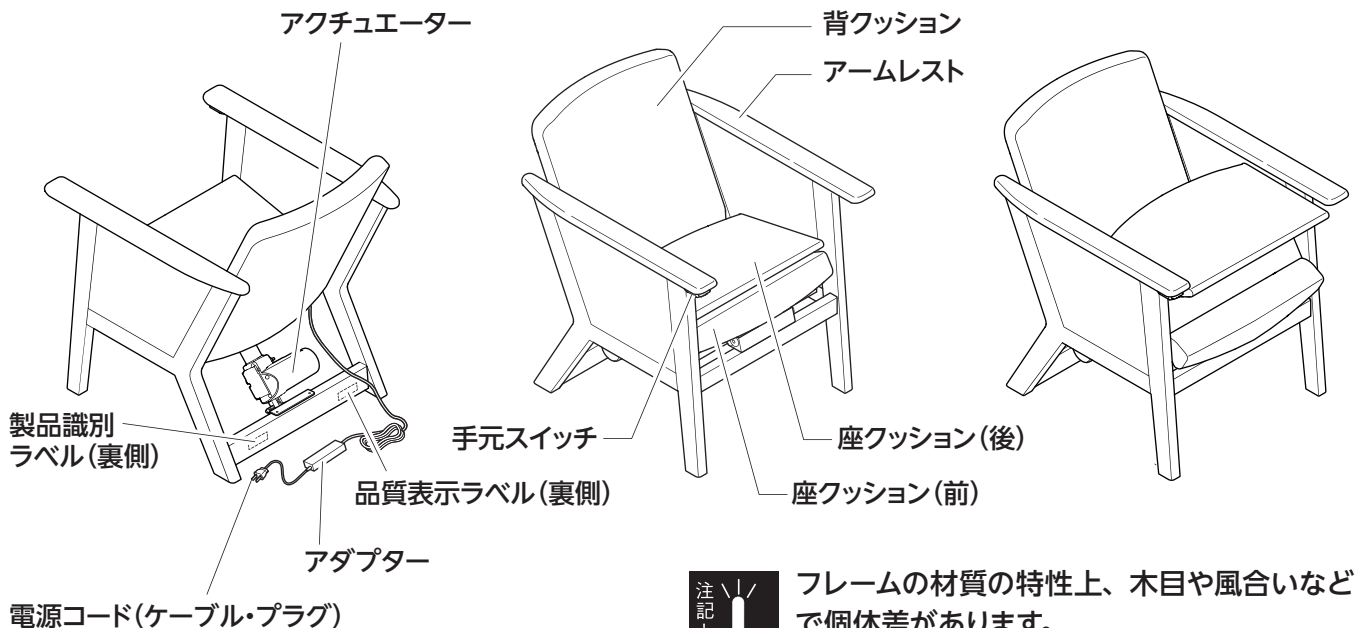
- 本製品をお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- 本製品を使用する方ばかりでなく、付き添いの方や介護する方もこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- 動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。特別なものを除きこの「取扱説明書」では、表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を省略しております。
- ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。

使用目的

本製品は、立ちあがりを補助するいすとして使用することを目的に作られています。

各部の名称

万一、部品の不足や破損があった場合には、販売店または直接弊社までご連絡ください。



安全に使用するための注意事項

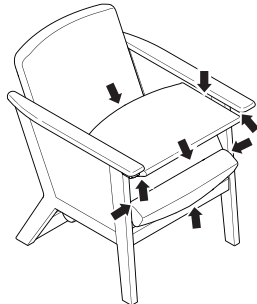


けい こく
警 告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷（骨折・圧迫・麻痺^{まひ}など）を負う可能性が想定される内容を示しています。

■動く部分（↓）に手や足を入れたり、本製品の下に潜り込んだりしないでください。

すき間や可動部にはさまれて、けがをするおそれがあります。



■前脚を浮かす座り方はしないでください

転倒して、けがをするおそれがあります。

■座クッション・アームレストの上で立ちあがったり、踏み台がわりにしないでください

転倒して、けがをするおそれがあります。

■2人以上で腰掛けしないでください

本製品は1人用の設計です。2人以上で使用すると、転倒などしてけがをしたり、本製品が破損・変形したりするおそれがあります。

■背クッションやアームレストの上に腰掛けたり、本製品のうしろ側からもたれかかたりしないでください

転倒して、けがをするおそれがあります。

■お客様による修理・改造はしないでください

思わぬけがや故障の原因となります。

■傾斜および段差のない平らなところでご使用ください

不安定な場所で使用すると、転倒などして、けがをするおそれがあります。

■本製品の最大使用者体重を超える人は使用しないでください

最大使用者体重は100kgです。この体重を超える人が使用すると、本製品が破損・変形して、けがをするおそれがあります。

■本製品を移動させる場合は、2人以上で行ってください

落下して、けがをするおそれがあります。

■乳幼児には使用しないでください

転落したり、頭や首などがすき間にはさまれて、けがをするおそれがあります。

■操作が理解できないと思われる方に操作させないでください

- 12歳以下のお子様や操作が理解できないと思われる方（認知症の方など）が1人で手元スイッチを操作した場合、誤って本製品に身体がはさまれるなど、思わぬけがをするおそれがあります。
- 1人で手元スイッチに触れる可能性がある場合には、電源プラグを抜くなどして操作を制限し、誤操作による事故を未然に防いでください。

■滑りやすいゆか面では使用しないでください

ほこりや水分などの浮いたゆか面や滑りやすい材質のゆか面では、本製品を使用しないでください。本製品が動きやすくなり、転倒してけがをするおそれがあります。

■浴室などの湿度が高い場所での使用や保管はしないでください

ショートして感電、故障のおそれがあります。

■電源コードを傷つけないでください

- 電源コードが破損し、感電・火災のおそれがあります。
 - 可動部で電源コードをはさまないようにしてください。
 - 電源コードに重いものを置いたり、無理な力を加えないでください。
 - 本製品で電源コードを踏みつけしないでください。
- 傷んだ電源コードは修理（交換）を依頼してください。

■電源コードに足を引っ掛けないようにしてください

- 電源コードが傷むことで漏電し、感電するおそれがあります。
- 転倒して、けがをするおそれがあります。



けい こく
警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷（骨折・圧迫・麻痺^{まひ}など）を負う可能性が想定される内容を示しています。

■電源プラグにほこりを付着させないでください

- 電源プラグの表面にほこりが付着していると、水分を含んで電流が流れ、絶縁状態が悪くなり、発火するおそれがあります。
- 電源プラグの表面にほこりが付着している場合、乾いた布などでよく拭き取ってください。

■電源プラグを濡れた手で抜き差ししないでください

ショートして感電、故障するおそれがあります。

■故障・破損したら使用しないでください

けがをするおそれがあります。故障・破損した場合は、販売店またはパラテクノコールセンター（裏表紙参照）まで修理をご依頼ください。

■火気の近くや直射日光の当たる場所では使用しないでください

変質・変形・発火などの原因となります。

■電源プラグを抜く際は電源プラグを持って抜いてください

電源プラグを抜く際、電源コードのみを持って引き抜くとコードが傷んで感電するおそれがあります。

■お手入れは電源プラグを抜いて行ってください

誤操作によるけがやショートによる感電のおそれがあります。

■被災した本製品は点検・修理を依頼してください

地震・火災・水害などで被災した本製品は、お買い上げの販売店またはパラテクノコールセンター（裏表紙参照）まで、点検・修理を依頼してください。電装品のショートや漏電による感電・火災や本製品の変形による動作の異常によって、けがをするおそれがあります。



ちゅう い
注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷（打撲・すり傷・切り傷など）を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■本製品に座ったまま移動しないでください

ゆかや畳などを傷つけたり、本製品が破損・変形したりするおそれがあります。

■本製品を移動するときは、引きずらないでください

本製品を引きずると、ゆかや畳などを傷つけたり、破損・故障の原因となったりします。

■操作する際は、本製品の周囲を確認してください

人やものにぶつかってけがをしたり、ものや本製品が破損・変形したりするおそれがあります。

■所持品の落下にご注意ください

ポケットなどから所持品（携帯電話など）が落ちて、本製品のすき間や可動部にはさまれると、本製品や所持品が破損・変形するおそれがあります。

■スプレータイプの殺虫剤を本製品に直接噴射しないでください

殺虫剤に含まれる溶剤によって本製品が破損・溶解するおそれがあります。また破損・溶解した部分で思わぬけがをするおそれがありますのでご注意ください。

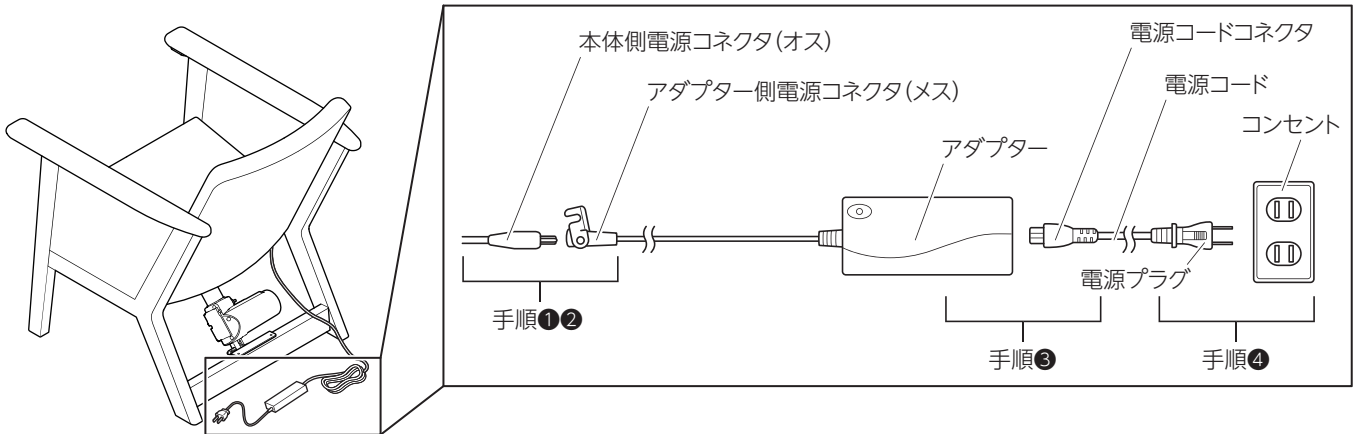
■水などをこぼさないでください

モーターや手元スイッチなどの電装品に水などをこぼさないでください。故障の原因となります。誤ってこぼしてしまった場合には、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはパラテクノコールセンター（裏表紙参照）にご連絡ください。

使用方法

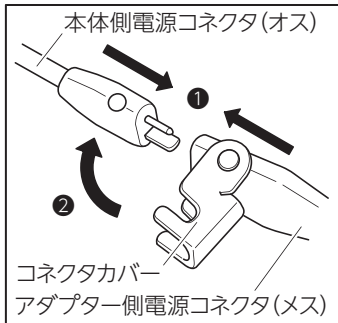
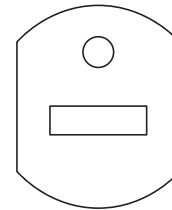
■電源の接続

電源の接続は、以下の手順で行ってください。



- ① 本体側電源コネクタ (オス) とアダプター側電源コネクタ (メス) の形状をよく確認し、向きをあわせてからしっかりと差込んでください。

本体側電源コネクタ (オス)



- ② コネクタカバーをかぶせてください。



- 本体側電源コネクタ (オス) とアダプター側電源コネクタ (メス) が外れないように、コネクタカバーで確実に固定されていることを確認してください。

- ③ 電源コードコネクタをアダプターにしっかりと差込んでください。

- ④ 電源プラグを 100V のコンセントに差込んでください。



- コネクタは確実に差込んでください。プラグやコードが破損し、感電・火災のおそれがあります。
- 濡れた手でコネクタを掴んだり、差込んだりしないでください。ショートして感電するおそれがあります。



- コネクタを差込む際は、コネクタの向きに注意してください。無理にコネクタを差込むと、思わぬけがをしたり、コネクタが破損したりするおそれがあります。

■座面から立つ・座面に座る

アームレストに設置された手元スイッチを操作すると、座面の高さ調節ができます。



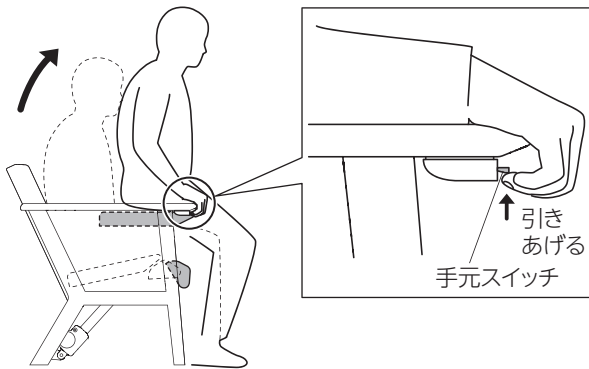
警告

- 座面に離着床する際は、手元スイッチに触れないように注意してください。座面が不意に動き、転倒などによりけがをするおそれがあります。
- 手元スイッチを操作する際は、座クッションと本体のすき間や可動部に指や手などがはさまれないように注意してください。けがをするおそれがあります。



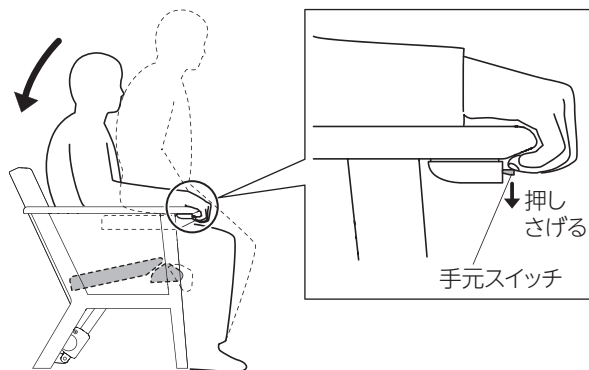
注意

- 手元スイッチを操作する際は、無理な力を加えないでください。手元スイッチが破損・変形するおそれがあります。



【座面から立つとき】

- ①手元スイッチを引きあげると、座クッションが上昇します。昇降範囲内で、立ちあがりやすい高さに座面の高さを調節してください。
 - 上限まで上昇すると自動的に止まります。
 - 途中で上昇を止める場合は、手元スイッチから手を離してください。
- ②アームレストに両手を添えて、立ちあがってください。



【座面に座るとき】

- ①アームレストに両手を添えて、座面に腰を下ろしてください。
- ②手元スイッチを押しさげ、下限まで座クッションを下降させてください。
 - 下限まで下降すると自動的に止まります。
 - 手元スイッチから手を離すと、下降が途中で止まります。



警告

座面に座った際は、座クッションを下限まで下降させてください。座クッションを途中で止めた状態で座り続けると、座クッションが破損・変形し、けがをするおそれがあります。

日常のお手入れ・長期保管・廃棄について

<日常のお手入れ>

■汚れを落とす場合

下記①～③の手順で行ってください。

- ①水で薄めた中性洗剤にひたした布をよくしぼって拭いてください。
- ②水でひたした布をよくしぼって、残った洗剤分を拭き取ってください。
- ③乾いた布で残った水分を拭き取ってください。

■消毒する場合

※必ず下記の消毒剤を指定の濃度で、消毒剤の取扱説明書などの指示に従ってご使用ください。

- | | |
|------------|-----------------------|
| 76.9～81.4% | 消毒用エタノール |
| ～0.2% | 塩化ベンザルコニウム（オスバンなど） |
| ～0.2% | 塩化ベンゼトニウム（ハイアミンなど） |
| ～0.05% | グルコン酸クロルヘキシジン（ヒビテンなど） |
| ～1.0% | 次亜塩素酸ナトリウム（ミルトンなど） |



- 揮発性のもの（シンナー、ベンジン、ガソリンなど）やクレゾールは使用しないでください。変色・変質するおそれがあります。
- 消毒剤を使用する場合は、指定以外の薬品を使用しないでください。破損・変質のおそれがあります。
- 中性洗剤や次亜塩素酸ナトリウムを使用した場合は、その後水拭きをしてください。水拭きをしないと樹脂が割れたり、変色・変質したりするおそれがあります。

<長期保管>

長期にわたり本製品をご使用にならないときは、下記の点にご注意ください。

1. 座クッションの高さを最低高さまでさげてください。
2. 水平な場所に保管してください。
3. 電源プラグをコンセントから抜いて、電源コード・アダプターを破損しないように保管してください。
4. 座クッションの上には何も載せないでください。
5. 高温・多湿・低温・乾燥・ほこりの多い場所を避けてください。
温度—10～50℃、湿度 20～90% RH の環境で保管してください。
6. 取扱説明書は紛失しないよう、大切に保管してください。

<廃棄について>

廃棄の際は、「廃棄物の処理および清掃に関する法律」および各自治体の規則に従ってください。

故障かな？と思ったら

- 故障でない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度、以下の項目をチェックしてください。
- 処置をしても正常に動作しない場合は、ただちに本製品の使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはパラテクノコールセンター（裏表紙参照）まで修理をご依頼ください。
- 地震・火災・水害などで被災した本製品は販売店またはパラテクノコールセンター（裏表紙参照）まで点検・修理をご依頼ください。電装品のショートや漏電による感電・火災や本製品の变形による動作異常によって、けがをするおそれがあります。

| 症状 | チェック | 処置 | 参照ページ |
|-------------------|--|---|-------|
| 手元スイッチを操作しても昇降しない | 電源プラグは、コンセントに差込まれていますか？ | 電源プラグをコンセントにしっかり差込んでください。 | 3 |
| | アダプターに電源コードコネクタが差込まれていますか？ | アダプターに電源コードコネクタをしっかりと差込んでください。 | |
| | 本体側電源コネクタ（オス）とアダプター側電源コネクタ（メス）が外れていませんか？ | 本体側電源コネクタ（オス）とアダプター側電源コネクタ（メス）が外れないように、コネクタカバーで確実に固定してください。 | |
| | 障害物はありませんか？ | 障害物を取り除いてください。 | — |

仕様

| 品名 | | 電動リフトアップチェア |
|---------------|--------|--------------------------------------|
| 品番 | | KD-863 |
| 寸法 | 幅 | 60.4cm |
| | 奥行 | 68.8cm |
| | 高さ | 74.5cm |
| 製品質量 | | 20.5kg |
| 主な材質 | 駆動部 | スチール製：電着塗装（一部樹脂成型品） |
| | フレーム | 天然木（ブナ材）：セラミック塗装 |
| | 手元スイッチ | ABS |
| | シート | 側地：PVC クッション：ウレタンフォーム |
| 電源 | | AC100V、50 / 60Hz |
| 消費電力 | | 130.5W |
| 最大使用者体重 | | 100kg |
| 昇降時間 | | 20 秒 |
| 動作保証条件（温度／湿度） | | 5～45℃ / 20～90% RH |
| 動作範囲 | 座面角度 | —12～1°（動作量 13°） |
| | 座面高 | 40.5～56.0cm（動作量 15.5cm）（ゆかから座面までの高さ） |
| 耐用期間 | | 8 年間 [自己認証（当社データ）による] |

アフターサービスについて

1. 保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、記載内容をよくお読みいただき大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

販売店名・お買い上げ日の記入がない場合は、品番・販売店・お買い上げ日が確認できるように、製品をお買い上げの領収書などを保証書と一緒に保管してください。

2. 修理を依頼される時

修理のご依頼は、お買い上げの販売店または弊社製品の修理受付窓口であるパラテクノコールセンター（下記参照）までご連絡ください。

■連絡していただきたい内容

- 品名、品番、製品識別表示ラベルの番号（フレームに貼付：表紙の「各部の名称」参照）
- お買い上げ日
- 破損または異常の内容（できるだけ詳しく）
- 施設名、お名前、ご住所および電話番号

保証期間内は

保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。ただし、保証期間内でも修理が有償になる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間が過ぎているとき

修理により使用できる製品については、ご希望により有償で修理いたします。

3. 部品の最低保有年数は

弊社では、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間を製造打ち切り後8年としております。

4. アフターサービスについてご不明な場合

お買い上げの販売店、またはパラテクノコールセンターまでお問い合わせください。

パラテクノコールセンター ☎0120-54-8639

受付時間：平日8:00～18:00 / 土・日・祝日9:00～17:00（年始は休業いたします）

【パラテクノ株式会社について】 弊社製品の修理や保守点検などの各種サービスを実施する会社です。

保証書

| 品名 / 品番 電動リフトアップチェア KD-863 | | 保証期間 | *お買い上げ日 | 年 | 月 | 日より1年間 |
|----------------------------|-----|-----------------|---------|---|---|--------|
| お客様 | お名前 | *販売店 (店名・住所) | ☎ | (| |) |
| | 〒 | | | | | |
| | ご住所 | | | | | |

*印欄の情報が確認できない場合は無効となりますので販売店から発行された★印欄の情報が確認できる領収書などを、本保証書と一緒に大切に保管してください。
この保証書は、本書の記載内容に基づき無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書きに従った正しい使用状態で故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

【保証規定】

- 保証期間内（お買い上げの日より1年間）に、正常なご使用状態において故障した場合は、無償で修理いたします。
- 次のような場合は、保証期間内でも修理は有償となります。
 - (1) 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷
 - (2) 弊社が指定する適合品以外の製品と組合せて使用したことによる故障および損傷
 - (3) お買い上げ後の移動、設置、落下あるいは輸送による故障および損傷
 - (4) 火災、煙害、異常電圧および地震、雷、風水害、その他、天災地変などによる故障および損傷
 - (5) 保証書のご提示がない場合
 - (6) 本保証書の保証期間および販売店名が確認できない場合
 - (7) 字句を書き換えるなどの不正行為が発覚した場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - This warranty is valid only in Japan.

<パラマウントベッド株式会社>

本社 〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号 ☎(03)3648-1111(代)
東京支店 〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号 ☎(03)3648-1171(代)
札幌支店 〒060-0062 札幌市中央区南2条西13丁目318番地11 ☎(011)271-1181(代)
仙台支店 〒984-0015 仙台市若林区卸町2丁目3番地の3 ☎(022)239-5211(代)
さいたま支店 〒336-0967 さいたま市緑区美園3丁目23番1 ☎(048)878-0100(代)
横浜支店 〒194-0004 東京都町田市鶴間5丁目3番33号 ☎(042)795-8800(代)

名古屋支店 〒461-0001 名古屋市東区泉1丁目20番17号 ☎(052)963-0600(代)
大阪支店 〒550-0001 大阪市西区土佐堀2丁目3番33号 ☎(06)6443-8791(代)
高松営業所 〒761-8031 高松市郷東町223番1 ☎(087)881-8900(代)
広島支店 〒733-0011 広島市西区横川町3丁目8番5号 ☎(082)293-1311(代)
福岡支店 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3丁目14番20号 ☎(092)461-1131(代)

2023-01

製版：株式会社ハル